

# たまっこ通信 第2号

令和3年8月31日発行  
石川支援学校たまかわ校  
地域支援センター



たまかわ校マスコット  
ありす&りすた

第2学期がはじまりました。感染症対策を徹底しながらではありますが、子どもたちの元気な笑顔にあふれているたまかわ校です。

さて、たまかわ校では夏季休業中を利用して「第2回地域の学習会」を開催しました。今回は「自閉症のある子どもの理解や支援について」をテーマに取り上げました。

まず、全体会では、第1回学習会同様、問題となる言動の背景を探る大切さを共有しました。冰山モデルを用いて、水面下の背景や要因を丁寧に探ってから支援策を考えていくことを再確認しました。また、「わがままのせい」「家庭環境のせい」をNGワードとし、出された意見は「うん、うん。」とうなづき肯定的に受け止めることを確認してから、少人数グループに分かれて検討しました。

※話し合いの内容を別紙にまとめました。御覧ください。

～話し合いの様子～

## 事例

下級生を威嚇、上級生にいたづらをしてしまう、児童の支援について



参加された先生方からは、「今悩んでいることについて助言いただいて、心が軽くなった。」「担当している子どもと通じる部分があり、勉強になった。」等ご意見いただきました。

次回はぜひ学習会に参加し、一緒に話し合いませんか？

園や学校等の研修会で、チームで考える体験をしてみませんか？

たまかわ校地域支援センターに  
お気軽にご相談ください。

＜次回の学習会のお知らせ＞

1月26日（水）

15：00～16：30

「学習に遅れが見られる児童生徒への支援について」

ご参加、お待ちしております！！

※詳しくは後日お知らせします。